

令和2年 第1回 帯広市議会（定例会）
市政執行方針に対する質疑 並びに 一般質問 発言通告要旨一覧

▼令和2年3月12日（木）



① 24番
大塚 徹 議員
(市政会 代表)

1 市長の政治姿勢について

- (1) 危機管理
～新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けて
- (2) 市政執行方針
- (3) 予算編成と主要な施策
 - ・ 地域経済
 - ・ 人づくり
 - ・ 安全安心なまち
 - ・ 自治体経営



② 19番
榎山直義 議員
(立憲民主・市民連合 代表)

～国内外の情勢認識と次年度予算編成の基本的考え～

- 1 ともに支え合い、子どもも大人も健やかに暮らせるまち
 - (1) 感染症対策
 - (2) 子ども・子育て支援新制度
 - (3) 医療体制の整備
- 2 活力とにぎわいと挑戦があるまち
 - (1) フードバレーとかち
 - (2) 十勝・イノベーション・エコシステム
 - (3) 観光事業、空港民間委託
- 3 ともに学び、輝く人を育むまち
 - (1) 高等教育機関整備
 - (2) 「ふるさと教育」と「おびひろ市民学」

4 安全・安心で快適に暮らせるまち

- (1) 防災、国土強靱化地域計画
- (2) 環境モデル都市行動計画、バイオマス利活用
- (3) オスプレイ使用の日米共同訓練と市民の安全

5 市民主体のまちづくり・自治体経営

- (1) アイヌ民族の歴史・文化の理解
- (2) 市民主体のまちづくり
- (3) 会計年度任用職員制度の導入



③ 13番
藤澤昌隆 議員
(公明党 代表)

1 市長の政治姿勢を問う

- (1) 新総合計画の10年とSDGsの10年
- (2) 感染予防対策
- (3) 気候変動と環境問題
- (4) 防災減災対策
- (5) 観光行政
- (6) 幼保無償化と私立高校の無償化に伴う市の取組み
- (7) 土地利用
- (8) 高等教育整備基金



④ 21番
稗貫秀次議員
（開政会 代表）

- 1 健康で暮らせるまちづくりについて
 - (1) 十勝・帯広の医療体制の維持・確保
 - (2) 市民の健康維持・増進に向けた考え方
- 2 環境にやさしいまちづくりについて
 - (1) 環境モデル都市の取組み
- 3 組織運営について
 - (1) 組織再編の背景と目的
 - (2) 職員が働きやすい環境づくり
- 4 観光振興について
 - (1) 本市の観光の現状
 - (2) 新型コロナウイルス感染症による影響
- 5 ばんえい競馬の振興について
 - (1) 近年の経営状況
 - (2) 運営に係る市民理解の醸成
- 6 中心市街地の活性化について
 - (1) 中心市街地活性化に向けた課題
 - (2) 空き地・空き店舗対策



⑤ 27番
稲葉典昭議員
（日本共産党帯広市議会議員団 代表）

- ～市長の政治姿勢～
地域資源の活用ですべての市民の幸せと希望あるまちづくり
- 1 消費税増税と市民の暮らし
 - (1) 消費税増税がもたらしたもの
 - (2) 広がり固定化した「貧困と格差」
 - 2 持続的に発展する地域経済をつくる
 - (1) 十勝・帯広の地域経済の現状
 - (2) 人口ビジョンと地域循環型経済
 - (3) 食と農、環境とエネルギーで新たな産業と雇用
 - 3 新たな時代をつくる
 - (1) 次代を担う子どもに「貧困」はあってはならない
 - (2) 若者が安心して働き結婚できるまちづくり
 - 4 安心して暮らし続けられるまちをつくる
 - (1) 地球規模の気候変動
～十勝から温室効果ガス排出0へ
 - (2) 誰もが幸せを感じられるまちづくり
 - 5 あおあお ひろびろ いきいき
～SDGsのまちづくり